

第39回 区民会議交流会への参加

平成 25 年 11 月 12 日(火)に区民会議交流会が波止場会館にて開催され、神奈川県民協議会も参加しました。今年は、「これからのまちづくりを考えよう」をテーマに横浜市の 10 区が参加しました。現在も区民会議として活動している神奈川区、保土ヶ谷区、青葉区の 3 区と、過去に区民会議として活動し現在は区から離れている港北区、港南区、金沢区、緑区、中区、旭区や、都筑区の 7 区も参加して、他の区との交流を深めました。



第 1 部では、横浜市政策局の橋田部長から横浜市の目指す大都市制度について講演がありました。二重行政の話や、今話題の都構想との違いなどを交え、解説がありました。

講演後の質問タイムでは、特別自治市になった際の具体的なメリット、区境の問題の解消方法などについて、区民会議ならではの、するどい質問がされていました。

第 2 部では、環境、防災、教育、福祉の 4 グループに分かれて意見交換を行いました。環境のグループでは戸塚区品濃町の産業処分所の跡地活用や緑視率やみどりアップ、防災グループでは町会での共助体制や防災拠点について、教育グループではあいさつ運動や食育、福祉グループでは自助共助や活動の担い手づくりなど、地域ならではの話が聞けました。時間いっぱいまでそれぞれ盛り上がり、どのグループでも、区ごと地域性があり、その地域を大切にしたいという思いが、ひしひしと伝わってきました。



今期の活動も残すところあと半年。区民会議交流会でいただいたご意見や、他区の取り組み事例などを参考にしながら、次回の「区民のつどい」では、よりよい成果を皆様へお伝えできるよう、区民協議会一同がんばっていききたいと思います。

